

# 第1回 WMKO 武道世界空手道選手権大会 第1回 JKKF 日本硬式空手道全日本選手権大会

1. フルコンタクト空手部門・2. 硬式空手道部門(防具付き顔面突き有りポイント制)・  
3. 型部門・4. グローブ空手部門・5. 2ウェイシステム

拝啓

現在新型コロナウイルス蔓延等重点措置も解除され、又、入国検査も8割方緩和され徐々にいつもの暮らしが戻って参りました。

今回会場となります“国立代々木競技場第二体育館”も東京オリンピック開催と耐震工事により、4年間会場使用する事が出来ませんでした。

しかし、本年度から使用が再開される事になりました。

今年新たな空手、(格闘技)全ての空手ルールを認めた新たな武道空手道の普及推進と世界平和を目的として設立された“W.M.K.O 世界武道(martialarts)空手道連盟”の設立を機に『第1回武道世界空手道選手権大会』を開催致します。

又、今年新たに生まれ変わった硬式空手道の新組織“JKKF 日本硬式空手道連盟”の『第1回 JKKF 日本硬式空手道全日本選手権大会』を同時開催致します。

昨年正式に組織間提携した世界組織“IBU 国際武道会ユニオン KYODO”と共に一致協力して世界大会を開催して参ります。何卒、宜しく願い申し上げます。結手。

\*尚、今回会場への入場制限は一切ございません。

又、本大会はマウスシールド着用へのヘッドガードを使用し安全対策に万全を尽くし多くの道場、団体様のご協力とご父兄の皆様のご理解を得て大会実施して参りたいと存じます。

令和4年6月吉日

大会最高審判長	羽山威行
大会最高顧問	佐伯幸生 (JKKF 日本硬式空手道連盟会長)
フルコンタクト空手審判長	内田和久 (WMKO 総本部)
硬式空手審判長	福島敦宏 (JKKF 審判部長)
大会実行委員長	佐藤真之
大会館長代行	羽山將太
大会運営委員長	松下昌之
大会副運営委員長	羽山大基

\*当、“世界大会選手募集”の全面1ページ広告掲載中!!

月刊フルコンタクト KARATE マガジン 7月号(6月末日発売)に掲載致します。

主催 W.M.K.O 世界マーシャルアーツ(武道)空手道連盟

共催 JKKF 日本硬式空手道連盟

主管 国際 F.S.A 拳真館空手道連盟 総本部

開催日 2022年9月11日(日曜日)

カテゴリー

- ① フルコンタクト空手部門
- ② 硬式空手道部門(防具付き顔面突き有りポイント制ルール)
- ③ 型部門(自由型)
- ④ グローブ空手部門
- ⑤ 2ウェイシステム 幼年～高校生(フルコンタクト空手ルール)  
4人制トーナメント全員表彰

2ウェイシステム参加資格：拳歴の浅い入賞経験(過去に3位・準優勝・優勝)のない選手が対象。2ウェイシステム大会での入賞実績は参加資格に関係ありませんので、過去の2ウェイシステム大会の入賞者も出場可能です。

表彰 優勝、準優勝者にはトロフィーと賞状を授与します。  
2 ウェイシステムの優勝、準優勝者にはメダルと賞状を授与します。  
※海外の選手が参加したクラスは例外として授与します。

時間 開場・受付 午前9時30分  
開会式 午前10時30分  
表彰 コート表彰式

場所 国立代々木競技場第二体育館  
150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1 TEL : 03-3468-1171  
交通 : JR 原宿駅下車徒歩 5 分

参加費用	フルコンタクト空手	¥7,000
	硬式空手道(防具付き) (JKKF 日本硬式空手道ルールに準ずる)	¥7,000
	型試合のみ 小・中学生	¥5,000
	型試合のみ 一般	¥5,000
	グローブ空手	¥7,000
	2 ウェイシステム	¥6,000

(入賞者へのトロフィー・メダル、その他参加者へ賞状・パンフレット含む)  
※尚、今回は大会進行上の都合によりダブルエントリーは不可となります。  
ご理解の程お願い申し上げます。

申込み締切り 2022年8月12日(金)必着 申込書不足分はコピーして下さい。

申込み方法 所定の申込書に記入捺印の上、参加費と共に必ず現金書留で郵送してください。  
参加費は団体責任者が一括して参加申込み用紙を、現金書留にて締切日までに郵送してください。申込用紙のみ、参加費のみ、メール又は FAX のみの申込みは受けません。

- 注意事項
- ① 選手は事前に健康診断を必ず受診してください(診断書提出不要)。
  - ② スポーツ保険に各自加入してください。(保険は4月での更新の場合が多いのでご注意ください)また、試合当日は万一のため健康保険証の持参をお勧めいたします。
  - ③ セCONDは2名とし、正装にてお願いします。また、過激な応援はご遠慮下さい。
  - ④ 試合中負傷または事故が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。
  - ⑤ 何らかの理由で参加不可能となった場合必ず大会事務局まで連絡してください。
  - ⑥ 大会事務局に納入した参加費はいかなる理由があろうとご返却出来ません。
  - ⑦ ゼッケンは大会当日、各団体一括でお渡しします。
  - ⑧ 審判員・スタッフには昼食を用意致します。選手は各自ご用意ください。
  - ⑨ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。各種報道機関等が取材する場合がありますが、映像や画像が放映、掲載される場合があることをご了承ください。
  - ⑩ 女子クラスの道着の下へのTシャツ着用は、白色のみ認めます。  
男子クラスのTシャツ着用は、禁止となります。
  - ⑪ 試合開始時にファールカップがない場合は失格とします。大会側からの貸出は行ないませんので、忘れないようにご注意ください。
  - ⑫ 試合について選手セCONDその他の審判、主催者側への抗議、クレームは一切受け付けません。万が一あった場合は、その選手は失格とします。又、団体自体の退場もあり得ます。

送付宛先 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 4-28-2 第二高円寺 603 号  
「第1回 WMKO 武道世界空手道選手権大会 実行委員会」宛て  
TEL 03-5378-6036 ※転送の場合は留守電にメッセージを入れてください  
携帯 070-5029-1110 (佐藤)

一 大会種目 一

「第1回 WMKO 武道世界空手道選手権大会」「第1回 JKKF 日本硬式空手道全日本選手権大会」

★フルコンタクト空手ルール ジュニア部門

種目番号	種目名	種目番号	種目名
01.	幼年クラス男女混合【級の区分けなし】	14.	小学5年男子 初中級【5級・黄帯まで】
02.	小学1年男子 初級【白・オレンジ帯・9級まで】	15.	小学5年男子 上級【4級・緑帯以上】(黒帯可)
03.	小学1年男子 中上級【8級・青帯以上】(黒帯可)	16.	小学5年女子 (黒帯可)
04.	小学1年女子 (黒帯可)	17.	小学6年男子 初中級【5級・黄帯まで】
05.	小学2年男子 初級【9級・オレンジ帯まで】	18.	小学6年男子 上級【4級・緑帯以上】(黒帯可)
06.	小学2年男子 中上級【8級・青帯以上】(黒帯可)	19.	小学6年女子 (黒帯可)
07.	小学2年女子 (黒帯可)	20.	中学男子軽量級(50kg未満)(黒帯可)
08.	小学3年男子 初級【7級・青帯まで】	21.	中学男子中量級(60kg未満)(黒帯可)
09.	小学3年男子 中上級【6級・黄帯以上】(黒帯可)	22.	中学男子重量級(60kg以上)(黒帯可)
10.	小学3年女子 (黒帯可)	23.	中学女子 (黒帯可)
11.	小学4年男子 初級【7級・青帯まで】	24.	高校男子軽中量級(60kg未満)(黒帯可)
12.	小学4年男子 中上級【6級・黄帯以上】(黒帯可)	25.	高校男子重量級(60kg以上)(黒帯可)
13.	小学4年女子 (黒帯可)	26.	高校女子 (黒帯可)

\*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★フルコンタクト空手ルール 一般男子・女子・マスターズ部門

27.	一般女子軽量級(52kg未満)(黒帯可)	32.	(初級)白帯～青帯 一般男子重量級(70kg以上)
28.	一般女子重量級(52kg以上)(黒帯可)	33.	(中級)黄帯～緑帯 一般男子軽中量級(70kg未満)
29.	マスターズの部(40歳以上 70kg未満)(黒帯可)	34.	(中級)黄帯～緑帯 一般男子重量級(70kg以上)
30.	マスターズの部(40歳以上 70kg以上)(黒帯可)	35.	(上級)茶帯以上 一般男子上級軽中量級(70kg未満)
31.	(初級)白帯～青帯 一般男子軽中量級(70kg未満)	36.	(上級)茶帯以上 一般男子上級重量級(70kg以上)

\*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★硬式空手道部門 (防具付き顔面突き有りポイント制ルール)

※幼児は上段禁止、面不使用

37.	幼児男女混合(体重別2クラス)	46.	小学3年生女子	55.	高校生女子・一般女子
38.	小学1年生男子	47.	小学4年生女子	56.	シニア男子(40歳以上)
39.	小学2年生男子	48.	小学5年生女子	57.	シニア女子(40歳以上)
40.	小学3年生男子	49.	小学6年生女子	58.	一般有級男子 75kg未満
41.	小学4年生男子	50.	中学1年生男子	59.	一般有級男子 75kg以上
42.	小学5年生男子	51.	中学2年生男子	60.	一般有段男子 65kg未満
43.	小学6年生男子	52.	中学3年生男子	61.	一般有段男子 75kg未満
44.	小学1年生女子	53.	中学生女子	62.	一般有段男子 75kg以上
45.	小学2年生女子	54.	高校生男子(体重別2クラス)		

\*参加人数によりクラスの統廃合、クラス別編成を行う場合があります。予めご了承ください。

★ 型部門

63.	小学1～2年生男女	66.	中学生男子	69.	一般女子（16歳以上）
64.	小学3～4年生男女	67.	中学生女子	70.	一般男子（16歳以上）
65.	小学5～6年生男女	68.	マスターズ男女混合（50歳以上）		

\*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★ グローブ空手部門 一般トーナメント(高校生以上 40歳未満)

グローブとヘッドギア着用のグローブ空手ルール 寝技、投げ、首相撲、肘打ちは禁止。

71.	軽量級（60kg未満）	73.	中量級（70kg未満）	75.	重量級（75kg以上）
72.	軽中量級（65kg未満）	74.	中重量級（75kg未満）		

\*参加人数によりクラスの統廃合、規定の体重に近い者同士、安全を考慮した上でトーナメントを再編することもあります。予めご了承ください。

★2 ウェイシステム（4人制トーナメント全員表彰・フルコンタクト空手ルール）

出場資格：未だ優勝、準優勝、3位入賞経験の無い選手が対象

（2ウェイシステムでの入賞経験や一回勝っただけの優勝、準優勝、3位は除く）

76.	幼年男女混合【級の区分けなし】	88.	小学6年男子 初中級（無級白帯～5級黄帯）
77.	小学1年男子【級の区分けなし】	89.	小学6年男子 上級（4級緑帯～有段）
78.	小学2年男子【級の区分けなし】	90.	小学5・6年女子 初級（無級白帯～7級青帯）
79.	小学1・2年女子【級の区分けなし】	91.	小学5・6年女子 中上級（6級黄帯～有段）
80.	小学3年男子 初級（無級白帯～9級オレンジ帯）	92.	中学男子 軽量級(50kg未満)
81.	小学3年男子 中上級（8級青帯～有段）	93.	中学男子 中量級(60kg未満)
82.	小学4年男子 初級（無級白帯～7級青帯）	94.	中学男子 重量級(60kg以上)
83.	小学4年男子 中上級（6級黄帯～有段）	95.	中学女子
84.	小学3・4年女子 初級（無級白帯～7級青帯）	96.	高校男子 軽中量級(60kg未満)
85.	小学3・4年女子 中上級（6級黄帯～有段）	97.	高校男子 重量級(60kg以上)
86.	小学5年男子 初中級（無級白帯～5級黄帯）	98.	高校女子
87.	小学5年男子 上級（4級緑帯～有段）		

\*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

－ 試合規約 －

【フルコンコンタクト空手ルール】

組手の勝者は、一本勝・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより決定される。

試合時間	一回戦～準々決勝	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 幼年、小学生、中学生、高校生クラス、マスターズ 本戦(1分30秒)→延長(1分)→マスト方式による判定(体重判定は行わない)</li> <li>● 一般女子・一般男子色帯クラス・一般男子上級クラス 本戦(2分)→延長(1分)→マスト方式による判定(体重判定は行わない)</li> </ul>
	準決勝、決勝戦	再延長1分あり→マスト方式による判定(体重判定は行わない)

1. 一本勝ち(技あり2本で一本) 反則箇所を除いて、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手を3秒以上ダウンさせるか、相手が試合続行不可能となった場合。  
3秒以内に立ち上がった場合は「技あり」。  
上段蹴り、胴廻し回転蹴りがノーガードの相手に的確に当たった場合は技あり、触れただけや、押したような蹴りは技ありを取らない。
2. 判定基準
  - A. 定められた時間内で勝敗が決着しない場合は、有効打数優勢に試合を進めたか、減点等の総合判定を主審、副審が行い、過半数を支持された者が勝者となる。
  - B. 一回戦～準々決勝戦までは延長戦でマスト方式、準決勝・決勝戦は再延長戦でマスト方式により勝敗を決する。体重判定は行わないものとする。
  - C. 「注意」「減点」「技あり」の力関係  
注意2＝減点1 減点1を受けている場合は負けとなる。  
減点1<技あり 減点1を受けていても技ありを取っている場合は勝ちとなる。  
注意4で失格。
  - D. 本戦での注意、減点は延長戦には持ち越されない。
3. 反則
  - A. 反則は悪質なものを除き、注意が与えられ、注意4で失格となる。
  - B. 拳・肘による顔面殴打。
  - C. 金的蹴り、貫手による顔面・首・頭突きの攻撃。
  - D. ダウンした相手に当てたり、蹴ったとき。
  - E. 以上の他審判員が特に反則とみなしたとき。
  - F. 相手をつかんだ時。
  - G. 主審判断により、特に悪質な試合態度とみなされた時。
  - H. 掌底または拳で押すこと。
  - I. 相手を抱えたままの攻撃。先に抱えた方が反則(相手の脇に腕を入れての攻撃も不可)
  - J. 一般部は膝蹴りの際の瞬間的なヒッカケは可、但し連続で行うことは、不可。  
小中高校生のつかみ・ヒッカケはすべて反則。
  - K. 技のかけ逃げ、自ら技をかけているように見せ、倒れ、相手に攻撃させない。
  - L. 頭をつけての攻撃はバッティングの反則
  - M. 幼年・小学生の上段膝蹴りは安全性考慮のため反則。中学生以上は認める。**
4. 失格
  - A. 試合中、審判員の指示に従わない時。
  - B. 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
  - C. 見合ったままでの状態で1分以上経過した時。
  - D. 粗暴な振るまい、悪質な試合態度とみなされたとき。
  - E. 注意を4回受けた時。
  - F. セCOND及び選手が相手選手や特に審判に対してヤジった場合、その選手だけでなく団体を即刻退場とする。
  - G. 軽量級、中量級で体重オーバーの際、減点か失格。
5. 正当な理由なくして試合を放棄した時。但し下記の場合は例外とする。
  - A. 大会主治医の診察を受け、その結果、試合続行不可能と見なされた時。
  - B. 試合直前または試合中、本人に関する不慮の事故(家族に何か不幸が生じた場合など)が発生し、審判長・審議委員長が協議の上、退場を許可した時。
  - C. 正当な理由なく試合を棄権及び放棄した場合は、違約金10万円を申し受けます。
  - D. 交流試合の為、審判によって下された判定に対する審議等の申し入れは一切できないこととします。
6. 防具
  - A. 幼年・小学生、中学生、高校生クラスはヘッドギア、拳サポーター、レッグサポーター、ファールカップ着用、中学生以上は膝サポーター着用を義務付ける。
  - B. 中学・高校女子はイサミのチェストプロテクター着用(小学校女子3年生から6年生は任意で着用)。
  - C. 一般色帯・一般女子・マスターズはパンチンググローブ(親指のみフィンガーカットグローブ可)。

- オープンフィンガーグローブ、拳サポーターは不可)、レッグサポーター、ファールカップ着用を義務付ける。
- D. 防具は各自で用意してください。指定防具と同類の物であれば選手個人の防具を使用可能です。  
\*(拳・足 甲サポーターは中身がスポンジ製で表は布製のものを使用)。
- E. 各クラス共テーピングは可。過度のテーピングは不可。バンテージの着用は不可。
- F. レッグサポーター内のプラスチックパットは禁止。つけて試合を行ったら失格。
- G. 一般上級クラス出場者は素手素足のうえファールカップ着用のこと。

### 【型ルール】

- ①正確さ(手の握り・目付き・下半身のふらつきなど)
- ②気合・気迫
- ③優美さ
- ④緩急
- ⑤難易度 の5項目から判定をする。判定は審判3名による旗判定とする。  
※試合形式はトーナメント方式で行う。  
※創作型は禁止、茶髪・金髪は禁止、必ず清潔な空手着を着用してください。

### 【グローブ空手ルール】寝技、投げ、首相撲、肘打ち禁止

1. 防具 グローブ(16 オンス)、ヘッドギア(ノーズガード付き)、レッグサポーター、ニーサポーター、ファールカップ、マウスピース着用。空手衣着用。
2. 試合時間 2分間1ラウンド 延長1分
3. 1本 1本勝ち(KO)。突き、蹴りによる攻撃で3秒以上のダウン、又は、2度の技あり。
4. 判定 技あり → 突き蹴りによる攻撃で一時的にダウンし、3秒以内に立ち上がったとき。または、倒れはしないが、的確な攻撃によりダメージがあったとき、一方的な連打をあげたとき。本戦引き分けの場合1分間の延長戦を行う。副審(2名)および主審による旗判定とする。
5. 反則 肘による顔面殴打、金的蹴り・頭突き・投げ、ダウンした相手への攻撃、背中への攻撃、両手で掴んでの膝蹴り(首ずもう禁止)、寝技、度重なる場合。ジュニアは上段への膝蹴り禁止。
6. 減点 選手が規則に反したときはポイントを減ずる。  
反則を行なった時、注意を与え、注意2回で減点1、減点2(注意4回)で失格となる。
7. その他 試合はトーナメント方式とする。バックハンド、片手で掴んでの膝蹴りを認める。

### 【JKKF 日本硬式空手道ルール(防具付きポイント制) 規定】

《硬式空手道競技法推進会》

#### 試合規定

- ・少年部は1分30秒、一般部は2分間1本勝負制(原則)
- ・幼児は上段攻撃禁止。
- ・加点方式
- ・5点以上の差を生じた時1本と見なし試合終了
- ・3連続技が極まった時1本とする
- ・場外注意は相手に1点与える
- ・反則注意は2回で失格負けとする
- ・延長戦は準々決勝戦までの試合は、延長先取り1本勝ちとする。

それ以降の準決勝戦からは延長も5ポイント先取の勝ち、再延長戦は先取り1本勝ちとする。最終延長戦の判定はマスト方式とする(主審と副審は必ずどちらかに旗を上げる)

- ・技有りは1点とする。但し上段蹴りは1本又は2点とする。

当ルールは、公平かつ正確な審判を行う事、及び選手の試合中における規律ある行動の保持を目的としています。

#### 有効技

- 1 勝負は1本、あるいは判定による勝ち、或いは反則、失格による負けによって決定する。
- 2 ポイントにおいては、ポイントの多い方を勝ちとする。(5ポイントの差が生じたときは、1本となり試合は終了とする)
- 3 足払いから倒れた相手への寸止めによる攻撃を決めた場合ポイント1とする。
- 4 攻撃目標は、次のとおりとする。
  - (1) 安全防具面部(面部の顔面部及び顔面部から耳側部の部分)
  - (2) 安全防具胴部(胸部と腹部及び防具の側面)

#### 1本及び技有りの判定基準

- 1 1本及び技有りの判定は次の各項による。
- 2 (1) 基本的な正しい姿勢、かつ充実した気迫と適正なる間合いで有効な威力ある突き、蹴り、打ち、当てが定められた部位(相手の顔面、中段胸部と腹部)に充分コントロールして当て、極め、相手のバランスを崩し、倒し、残心を示した場合。
- (2) 3連続技が確実に極まった時。(3連続技とは相手に技有りを3本連取し、その間相手の技有りを挟まない場合)

- (3) 5ポイントの差が生じた場合。  
(4) 打撃技のダメージにより体がふらついている場合。  
3 技有り(ポイント)は、前項で決められた技で、1本に近い技である場合を技有りとする。この場合、上段の蹴り技は2ポイント、それ以外の技は1ポイントとする。  
4 時間切れの合図と同時にかけた有効な技は認める。但し、主審の「止め」の合図の後の技は一切認めない。  
5 試合者双方が場外に出た時かけた技は無効とする。但し、攻撃した者が瞬間場内にあり、主審の「止め」の合図の前にかけた有効な技は認める。  
6 次の場合は充分であっても1本と認めない。(イ) 相手をつかんだ時(空手衣・安全防具) (ロ) 次の技に繋げる足払いで、相手を転倒制圧した時、瞬間的に仮当て(寸止め)にて極められなかった場合。

#### 反則技(禁止事項)

- 1 禁止される技は次のとおりとする。
- 2 安全防具以外の部位への直接加撃
- 3 股間部への加撃(金的)
- 4 背面への直接加撃
- 5 転倒者への直接加撃
- 6 下肢への蹴り技(足底での足払いは可、足甲での蹴りは不可)
- 7 投げ技
- 8 バックハンド
- 9 フック、アッパー
- 10 膝蹴り
- 11 掌底打ち、横からのフック気味の掌底。側面に当てる掌底打ちは禁止。
- 12 胴回し回転蹴り
- 13 技の掛け逃げ
- 14 関節技
- 15 禁止される動作
  - (1) 極端な場外逃避、時間を空費するための行為
  - (2) 掴んだり組み付いたり、或いは暴力的な体当たり
  - (3) 罵倒、挑発的言動、相手の人格を無視するような言動、態度
  - (4) 技を決めた後、故意に試合場内を逃げ回ること
- 16 故意に場外に逃れた場合、一度目は警告とする。その後、二度目からは相手にポイント1が加点される。
- 17 警告の後、注意1でポイント1
  - ・注意2で減点1となりポイント2
  - ・注意3で失格とする

#### 優劣の判定基準

- (1.~順に判定時の優位とする)
- 1 試合時間内に1本、技有り、反則、失格負けの無い時は、主審、副審が協議の上、次の各項により総合的に優劣を判断する。
  - 2 反則注意の有無
  - 3 攻撃、手数の多少
  - 4 技有りに近い技の有無
  - 5 気迫戦意の度合い
  - 6 場外注意の有無と場外退避の有無
  - 7 試合態度の優劣

#### ●防具規定

- ・K-プロテクターヘッドガード(マーシャルワールド製)《スーパーセーフ面使用可》
- ・拳サポーター(硬質不可)《全空連寸止め用も使用可》
- ・足甲サポーター(ウレタン製不可)《基本スポンジタイプ採用》
- ・胴(硬式マーシャルワールド製)《テコンドー胴可、硬質不可》
- ・ファウルカップ(プラスチック製)《ムエタイ等鉄製不可》
- ・ケガ防止のため中学生以上はマウスピース着用。

#### ●注意点

- 1 ローキックは基本反則
  - ・小・中学生は無し。
  - ・高校生以上は足底でのローキック繋ぎの攻撃のみ有り。又、足底ローキックでの足払いからの下段突蹲踞姿勢でポイント1とする。
- 2 判定に対するクレームは、一切受け付けない。その際主審の指示に従わない場合選手はその場で失格、責任者及び団体自体の大会退場もあり得る。  
尚、試合を撮影したビデオによる判定は如何なる場合も行われぬ。全てはその場の担当審判団により決するものである。
- 3 タトゥー(刺青)を入れている者の試合出場は青少年への影響を考慮して基本禁止とします。  
但し、大会当日運営委員会の許可を得ればTシャツと肌色テーピングで隠し出場可能である。

**【フルコンタクト空手ルール 指定防具一覧】**

今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。フルコンタクト空手ルールの拳サポーターのメーカー指定はありません。

■ヘッドガード金網面(幼年~高校生)  
プラスチック面も使用可  
メーカーの指定無し

■ヘッドガード飛沫防止マウスシールド  
メーカーの指定無し



■拳サポーター(幼年~高校生)  
フルコンタクト用拳サポーター  
メーカーの指定無し

■パンチンググローブ(一般)  
メーカーの指定無し



**【フルコンタクト空手ルール・防具付硬式空手ルール グローブ空手ルール共通防具一覧】**

今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。

※メーカーの指定はありません。 ※防具付き硬式空手ルールは膝サポーターの必要はありません。

■布製レッグガード

■布製膝サポーター

■ファールカップ



■女性用チェストガード  
(中学生以上着用義務)

■女性用アンダーガード  
(着用任意)



※足甲サポーター (ウレタン制不可) 《基本スポンジタイプ採用》

※ファウルカップ (プラスチック製) 《ムエタイ等鉄製不可》



### 【グローブ空手ルール 指定防具一覧】

今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。

■ヘッドガード（ノーズガード付き）  
メーカーの指定無し



■グローブ（16オンス）  
メーカーの指定なし



■マウスピース  
メーカーの指定なし



### 【硬式(防具付き)空手ルール 指定防具一覧】

今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。

■拳サポーター(幼年~中学生)  
イサミ製 L-3093J



■拳サポーター(一般)  
ミズノ製 23JHA76662 青/赤



■Kプロテクター（マーシャルワールド製）  
■スーパーセーフ面使用可



■拳サポーター(幼年~一般)  
全日本硬式空手道連盟公認



■ K ボディープロテクター  
マーシャルワールド製



■ 胴プロテクター（硬質不可）  
メーカーの指定なし



#### ●防具規定

- ・ K-プロテクターヘッドガード（マーシャルワールド製）《スーパーセーフ面使用可》
- ・ 拳サポーター（硬質不可）《全空連寸止め用も使用可》
- ・ 足甲サポーター（ウレタン制不可）《基本スポンジタイプ採用》
- ・ 胴（硬式マーシャルワールド製）《テコンドー胴可、硬質不可》
- ・ ファウルカップ（プラスチック製）《ムエタイ等鉄製不可》

第1回 WMKO 武道世界空手道選手権大会  
第1回 JKKF 日本硬式空手道全日本選手権大会

参加申込書

大会最高審判長 羽山威行 殿

私儀、上記の通り相違いなく、また本大会のルールに従い正々堂々と競技することをここに誓います。万一試合中の事故、ケガがあった時、主催者側及び誰にも責任の所在を問うものでない事を誓約致します。

(未成年者の場合)保護者氏名 \_\_\_\_\_ ⑩ 日付 /

(本人)氏名 \_\_\_\_\_ ⑩ 日付 /

団体・道場名	代表者	印
道場住所 〒		
TEL	FAX	携帯電話
※(必須)メールアドレス		

ふりがな	性別 男・女	年齢	歳
氏名	昭和・平成・令和	年	月 日生
住所 〒			
電話番号	携帯番号		
身長	体重	学年	年生
	cm	kg	
級・段位	帯色	備考	
出場部門 (○を付けてください) フルコンタクト・硬式空手道(防具付き) 型・グローブ空手・2ウェイシステム ※ダブルエントリー不可	出場 種目番号	出場 種目名	
修行年数及び過去の大会入賞実績 (詳しく記載ください) 年 月		スポーツ保険加入チェック欄 (○で囲んでください) 未加入者は出場できません <b>有・無</b>	

# 第 1 回 WMKO 武道世界空手道選手権大会

## 審判員派遣協力依頼書

今大会も、判定のミスを少しでも防ぐ意味と公平な判定を心がける為、また円滑な大会運営の為、参加道場の指導員、先生方と関係者の皆様にフルコンタクト空手ルール審判員と型審判員のご協力をお願いしたいと思っております。遠方からの参加団体や選手が多数出場される道場はスタッフ・応援不足となりご迷惑をおかけしますが、何卒ご協力いただけますよう宜しくお願い致します。

ご協力願える場合は8月12日(金)までにメール又はFAXでご氏名をお知らせください。

※フルコンタクト空手ルールは主審と副審と一緒に判定する同時上げを採用します。

※人数が足りない場合は追加でお願いすることがあります。

※ご協力頂いた審判員の方には謝礼金を出させていただきます。お弁当と飲物をご用意しております。

集合時間 9月11日(日) 9:30 集合

会場名 国立代々木競技場第二体育館

持参品 ホイッスル \_\_\_\_\_

服装 白ワイシャツ、黒または紺のスラックス、ネクタイ着用(ネクタイは貸出し致します)

<b>貴道場名</b>	
-------------	--

氏名(年齢)	可能な方に○をしてください	段位
( )	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審	
( )	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審	
( )	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審	
( )	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審	
( )	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審	
( )	フルコンタクト 主審・副審 型 主審・副審	

・締め切り 8月12日(金)までお願いいたします

・返信先 国際F S A拳真館総本部 担当：佐藤宛

・メール m-satou.rb@hotmail.co.jp FAX 042-638-0859

# 第1回 JKKF 日本硬式空手道全日本選手権大会

2022年 月 日

## 役員及び審判員申込書

団体名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_

審判員は○印を付ける

	氏名	役員	審判員	特記
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				

※審判服装ズボンはグレー系です。

※該当に○をつけて下さい。

→集計表として提出してください。

第1回 WMKO 武道世界空手道選手権大会  
第1回 JKKF 日本硬式空手道全日本選手権大会

開催日:2022年9月11日(日) 場所:国立代々木競技場第二体育館 2022年 月 日

団体名 \_\_\_\_\_ 代表者名 \_\_\_\_\_  
電話 \_\_\_\_\_

大会規定により、下記選手の出場参加費を添えて申し込みます。  
※全選手(幼稚園も含む)身長・体重を必ず記入してください。

No.	氏名	男女	種目 番号	出場クラス名	学年	身長	体重	級・段位
1		男・女						
2		男・女						
3		男・女						
4		男・女						
5		男・女						
6		男・女						
7		男・女						
8		男・女						
9		男・女						
10		男・女						
11		男・女						
12		男・女						
13		男・女						
14		男・女						
15		男・女						
16		男・女						
17		男・女						
18		男・女						
19		男・女						
20		男・女						

## 賛助用紙

### 第1回 WMKO 武道世界空手道選手権大会 第1回 JKKF 日本硬式空手道全日本選手権大会

A 寄付ご賛助（                      円） <— 円 10,000円 >

\* ご寄付下さいました方は、大会参与としてプログラムの大会役員欄にお名前をご掲載させていただきます。

B 広告ご賛助（                      円）                      1. 1ページ                      ¥100,000

\* 右を参考にお決め下さい。                      2. 1/2ページ                      ¥50,000

なおプログラムはA4サイズです。                      3. 1/3ページ                      ¥35,000

4. 1/4ページ                      ¥30,000

5. 1/8ページ                      ¥20,000

(1～5の数字のどれかに○をつけて下さい)

C 特別広告ご賛助（                      円）

1. 裏表紙                      (1ページ) ¥250,000

2. 表紙裏                      (1ページ) ¥200,000

3. 表紙裏の隣                      (1ページ) ¥200,000

4. 裏表紙裏                      (1ページ) ¥150,000

5. 裏表紙裏の隣 (1ページ) ¥150,000

(1～5の数字のどれかに○をつけて下さい)

\* 特別広告は各1ページ、一名ずつですのでご注意ください。なお、ご賛助下さいました方は、プログラムにお名前を、また、特別広告ご賛助の方は、よろしければお名前とお写真、ご挨拶をご掲載させていただきます。

☆ 以上A、B、Cいずれかに○を付け、(      円) 内にご記入の上、広告賛助にご協力下さいます方は名刺、版下、原稿(ロゴマークの有無に関らず対応致します)、手書きのメモ等をこの賛助用紙、及び現金と共に大会実行委員会まで現金書留にてご郵送下さるか、直接、支部長または道場生にお渡し下さい。その他、何かありましたら直接、大会実行委員会までご連絡下さい。

ご芳名

---

ご住所

---

TEL

---

## 国立代々木競技場第二体育館 地図・アクセス



国立代々木競技場 第2体育館

〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-2-1 TEL 03-3468-1177

※会場の駐車場はご利用いただけません。車でお越しの場合は必ず近隣のコインパーキングをご利用ください。